# 1 定住性

- (1) 居住地域の評価
- (2) 居住地域評価の経年比較
- (3) 地域の暮らしやすさ
- (4) 特に暮らしにくいと感じること
- (5) 定住意向

# 1. 定住性

# (1)居住地域の評価

# ■ 〈普段の買い物が便利である〉と感じている人が7割台半ば

問1 あなたはお住まいの地域について、どのように感じていますか。(Oはそれぞれ1つずつ)

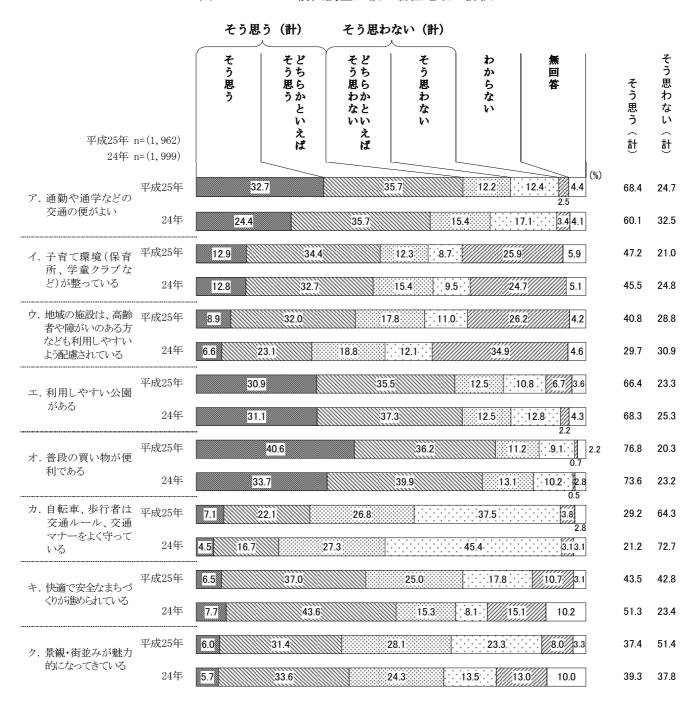


図1-1-1 前回調査比較/居住地域の評価

※ウは、24年度「高齢者や障がいのある方も施設が利用しやすい」から表現をかえた。

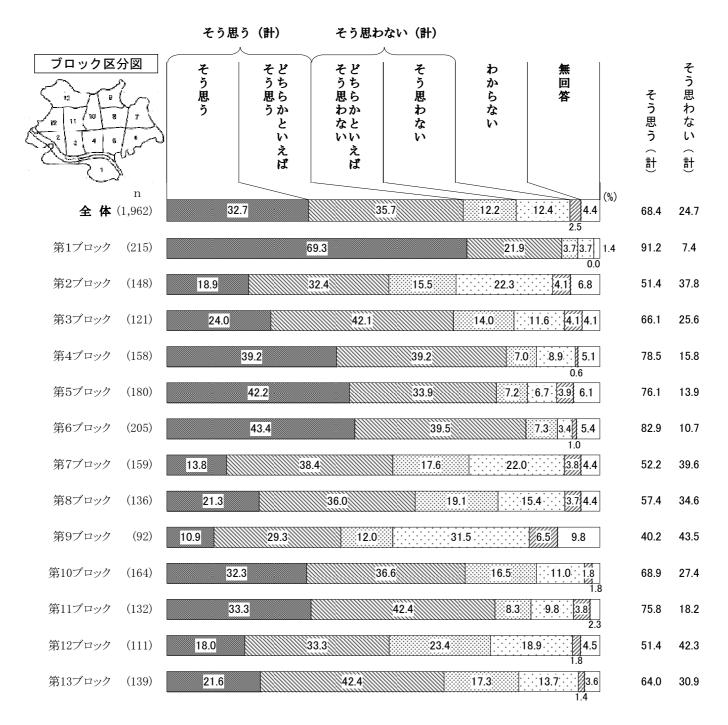
住んでいる地域について感じていることを、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた【そう思う】の高い順でみると、〈普段の買い物が便利である〉が76.8%で最も高く、以下〈通勤や通学などの交通の便がよい〉68.4%、〈利用しやすい公園がある〉66.4%の順となっている。

経年で比較すると、今回の調査では、8項目のうち5項目で【そう思う】が平成24年調査に比べて増加しており、とくに〈通勤や通学などの交通の便がよい〉は8.3ポイント、〈地域の施設は、高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている〉は11.1ポイント上昇している。一方、〈快適で安全なまちづくりが進められている〉は、前回より7.8ポイント低下している。

次に、各項目について、地域ブロック別でみた。

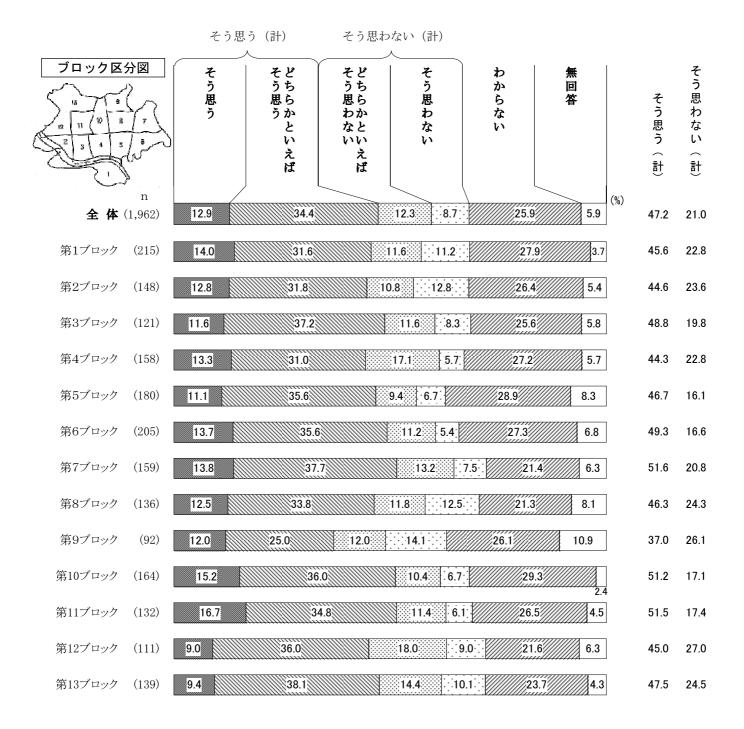
〈通勤や通学などの交通の便がよい〉について、【そう思う】は第1ブロックが91.2%と最も高く、次いで第6ブロックが82.9%となっている。【そう思わない】は第9ブロックと第12ブロックで4割を超え高くなっている。

図1-1-2-① 地域ブロック別/居住地域の評価/通勤や通学などの交通の便がよい



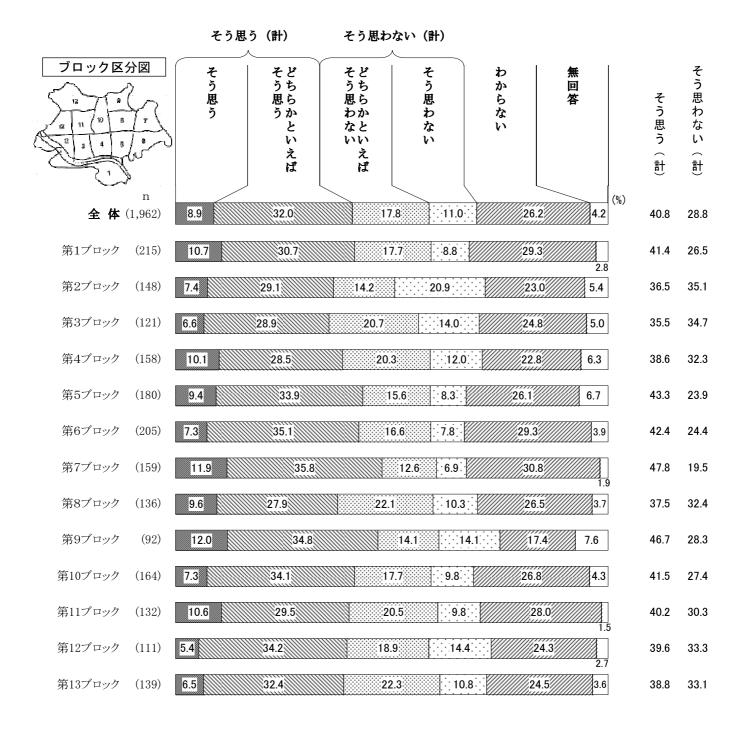
〈子育て環境(保育所、学童クラブなど)が整っている〉について、【そう思う】は第7ブロック、第10ブロック、第11ブロックで、それぞれ51.6%、51.2%、51.5%と、5割を超えている。 【そう思わない】は第9ブロックと第12ブロックで2割半ばを超え、高くなっている。

図1-1-2-② 地域ブロック別/居住地域の評価/子育て環境が整っている



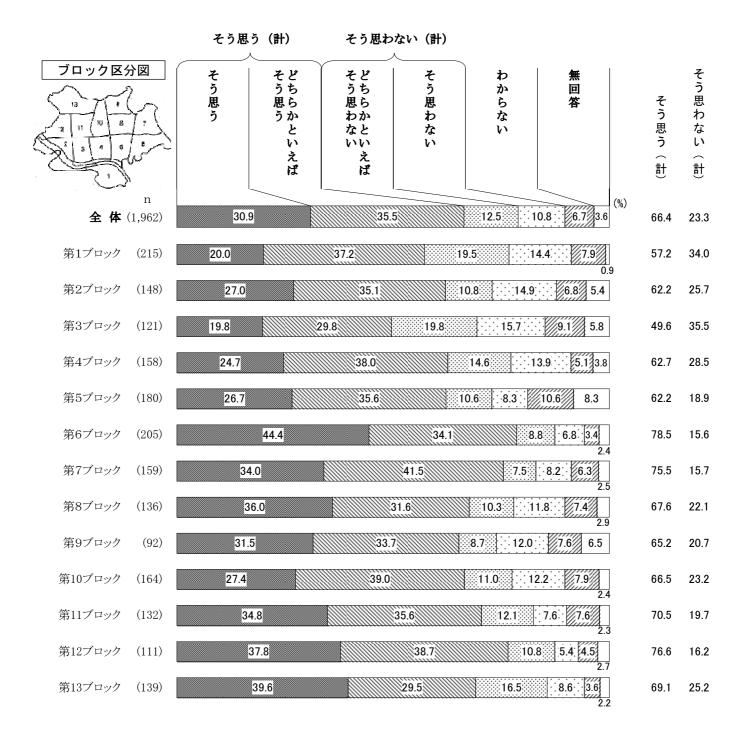
〈地域の施設は、高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている〉について 【そう思う】は第7ブロックが47.8%で最も高く、次いで第9ブロックが46.7%となっている。 【そう思わない】は第2ブロックで最も高くなっている。

図 1 - 1 - 2 - ③ 地域ブロック別/居住地域の評価 /地域の施設は、高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている



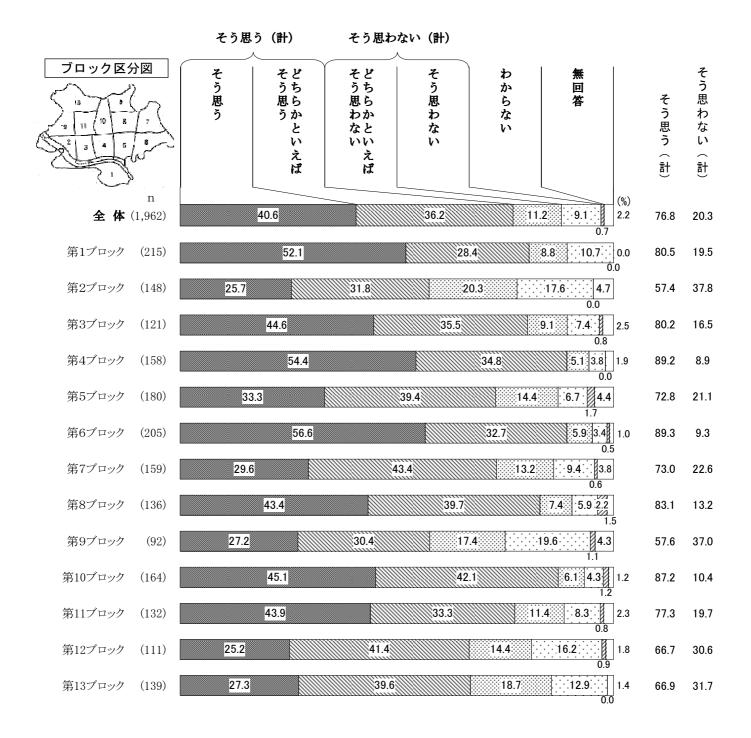
〈利用しやすい公園がある〉について【そう思う】は第6ブロックが78.5%で最も高く、以下第12ブロック(76.6%)、第7ブロック(75.5%)の順となっている。【そう思わない】は第3ブロックで最も高くなっている

図1-1-2-④ 地域ブロック別/居住地域の評価/利用しやすい公園がある



〈普段の買い物が便利である〉について【そう思う】は、第4ブロック、第6ブロック、第10 ブロックが、それぞれ89.2%、89.3%、87.2%と9割近くを占めて高くなっている。【そう思わない】は第2ブロックと第9ブロックで3割半ばを超え、高くなっている

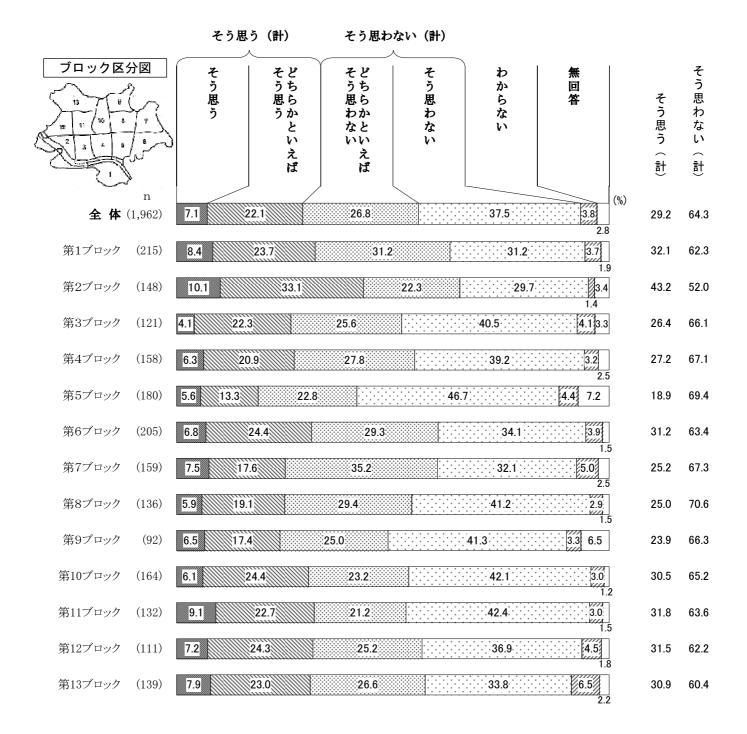
図1-1-2-⑤ 地域ブロック別/居住地域の評価/普段の買い物が便利である



〈自転車、歩行者は交通ルール、交通マナーをよく守っている〉について【そう思わない】は第4ブロック(67.1%)、第5ブロック(69.4%)、第7ブロック(67.3%)、第8ブロック(70.6%)で7割前後と高くなっている。【そう思う】は第2ブロックで4割を超え、高くなっている。

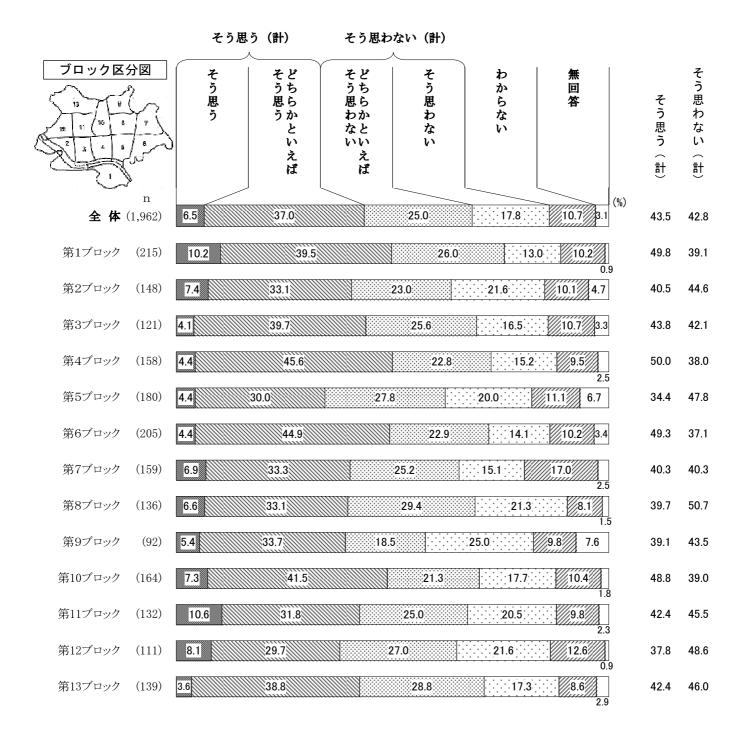
図1-1-2-⑥ 地域ブロック別/居住地域の評価

/ 自転車、歩行者は交通ルール、交通マナーをよく守っている



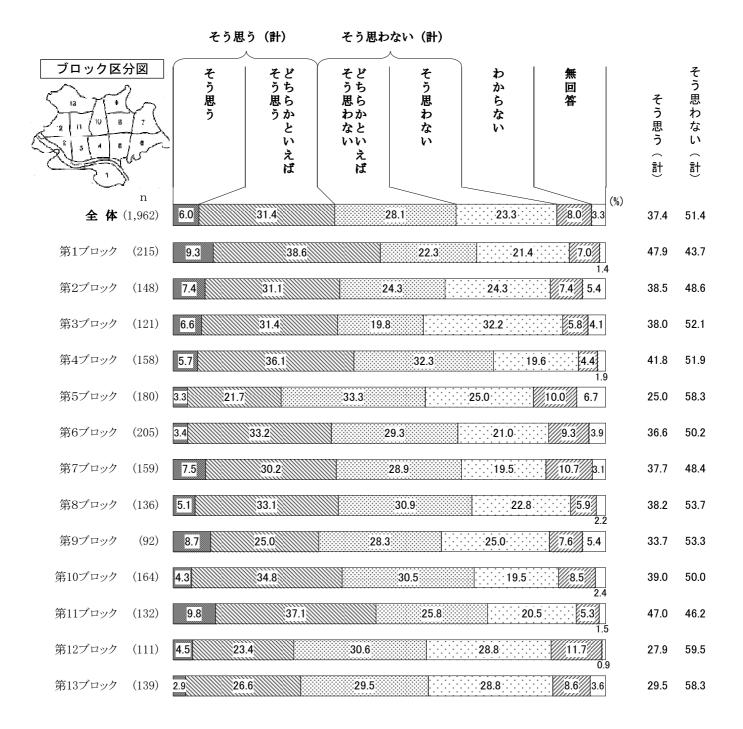
〈快適で安全なまちづくりが進められている〉について、【そう思う】は第1ブロック (49.8%)、第4ブロック (50.0%)、第6ブロック (49.3%)、第10ブロック (48.8%) で 5割前 後と高くなっている。【そう思わない】は第8ブロックで5割を超え高くなっている。

図1-1-2-⑦ 地域ブロック別/居住地域の評価/快適で安全なまちづくりが進められている



〈景観・街並みが魅力的になってきている〉について、【そう思わない】は第5ブロック (58.3%)、第12ブロック (59.5%)、第13ブロック (58.3%) で、6割近くと高くなっている。【そう思う】は第1ブロックと第11ブロックで4割半ばを超え高くなっている。

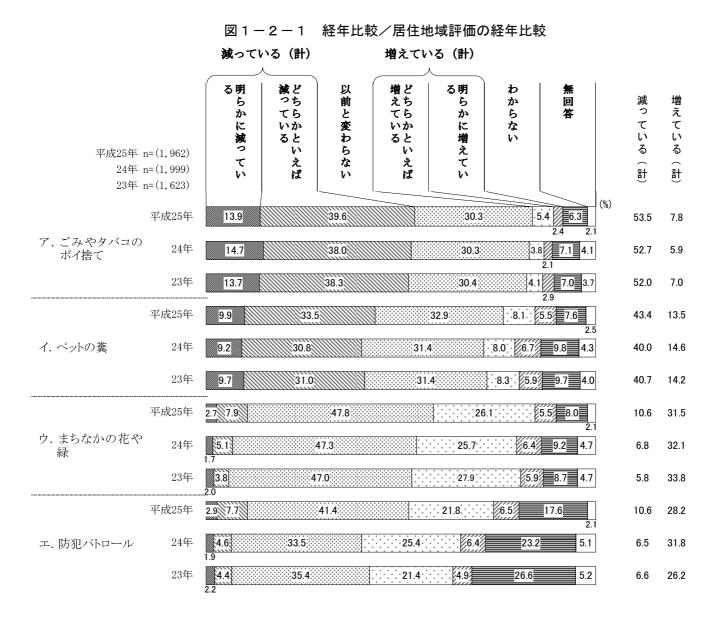
図1-1-2-8 地域ブロック別/居住地域の評価/景観・街並みが魅力的になってきている



# (2) 居住地域評価の経年比較

# ■ 〈ごみやタバコのポイ捨て〉は、半数の人が以前より【減っている】と感じている

問2 あなたのお住まいの地域についてうかがいます。以下のア〜エの項目について、現在は 以前と比べてどのようにお感じになっていますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

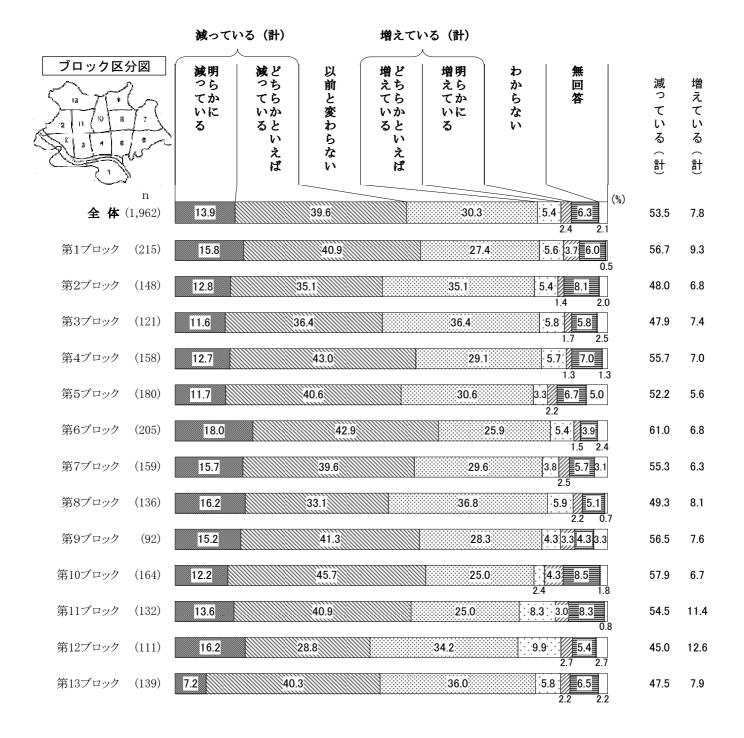


お住まいの地域の状況について、「明らかに減っている」と「どちらかといえば減っている」を合わせた【減っている】を高い順にみると、〈ごみやタバコのポイ捨て〉が53.5%で最も高く、次いで〈ペットの糞〉の43.4%となっている。一方、「明らかに増えている」と「どちらかといえば増えている」を合わせた【増えている】が、〈まちなかの花や緑〉が31.5%、〈防犯パトロール〉が28.2%と高くなっている。

経年で比較すると、〈ペットの糞〉〈まちなかの花や緑〉〈防犯パトロール〉は、【減っている】 が前年より、それぞれ3.4、3.8、4.1ポイント上昇している。 各項目について、地域ブロック別でみた。

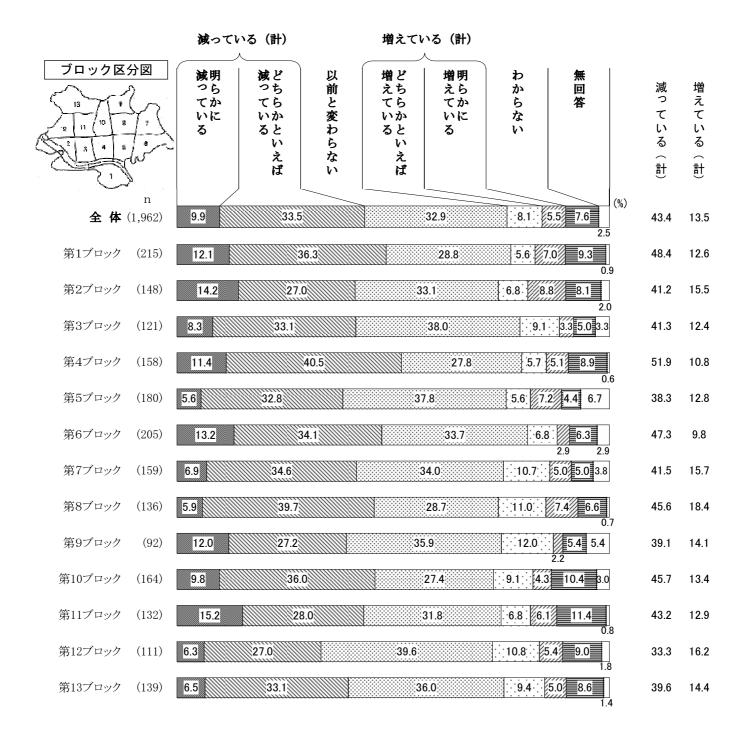
〈ごみやタバコのポイ捨て〉について、【減っている】は第6ブロックで61.0%と最も高く、以下第10ブロック(57.9%)、第1 ブロック(56.7%)の順となっている。【増えている】は第12ブロック(12.6%)で最も高くなっている。

図1-2-2-① 地域ブロック別/居住地域評価の以前比較/ごみやタバコのポイ捨て



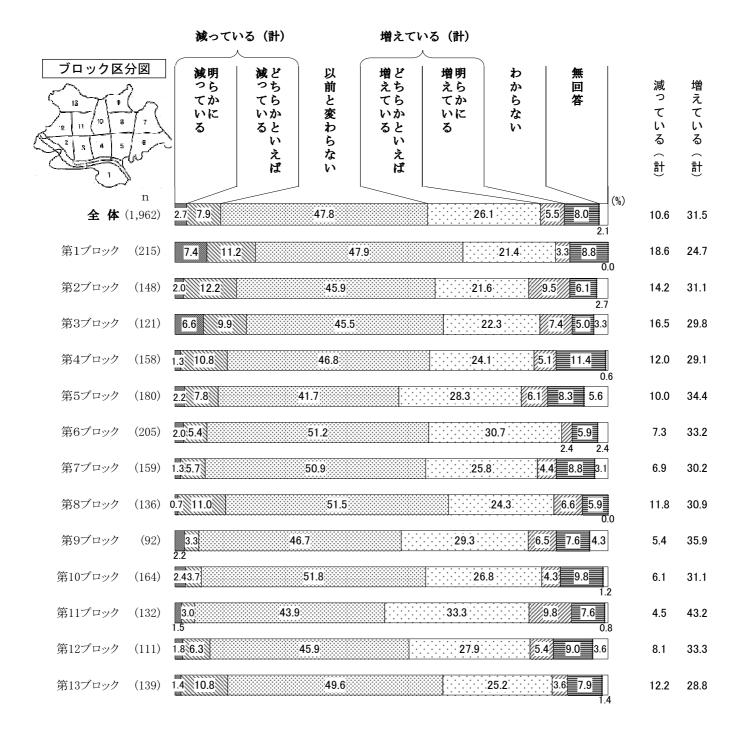
〈ペットの糞〉について、【減っている】は第4ブロックで51.9%と最も高く、以下第1ブロック (48.4%)、第6 ブロック (47.3%) の順となっている。【増えている】は第8 ブロック (18.4%) で最も高くなっている。

図1-2-2-② 地域ブロック別/居住地域評価の以前比較/ペットの糞



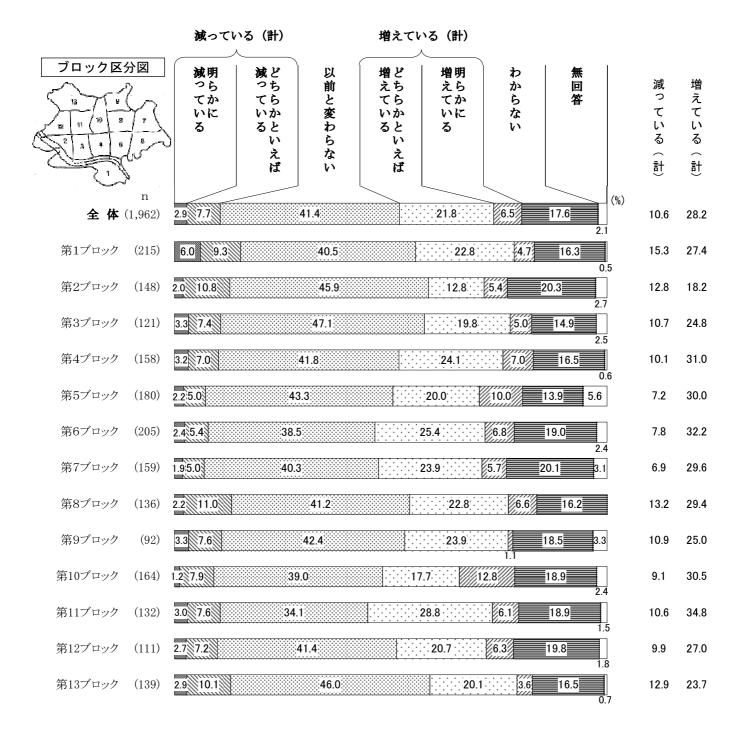
〈まちなかの花や緑〉について、【増えている】は第11ブロックで43.2%と最も高く、以下第9ブロック (35.9%)、第5ブロック (34.4%) の順となっている。【減っている】は第1ブロック (18.6%) で最も高くなっている。

図1-2-2-③ 地域ブロック別/居住地域評価の以前比較/まちなかの花や緑



〈防犯パトロール〉について、【増えている】は第11ブロックで34.8%と最も高く、以下第6 ブロック(32.2%)、第4 ブロック(31.0%)の順となっている。【減っている】は第1 ブロック(15.3%)で最も高くなっている。

図1-2-2-④ 地域ブロック別/居住地域評価の以前比較/防犯パトロール



# (3)地域の暮らしやすさ

# ■ 【暮らしやすい】は、約8割を維持しているものの除々に低下

問3 問1、問2を踏まえてお聞きします。あなたは、あなたのお住まいの地域について、暮らしやすいと感じますか。(〇は1つだけ)

暮らしにくい(計) 暮らしやすい(計) 暮ど 回 らしにく らしやすい らち らち らしやす ら しら しら し やか にく にか くと いい 1111 えば えば 計 計 3.2 平成25年 (1,962) 23.7 55.7 16.4 79.4 19.6 24年 (1,999) 3.1 23.5 59.0 11.6 82.5 14.5 23年 (1,623) 21.7 10.6 13.1 63.0 84.7 22年 (1,579) 61.7 23.9 11.0 85.7 13.0 21年 (1,532) 24.0 58.7 13.9 82.7 16.8 20年 (1,248) 24.0 60.9 84.9 13.8 11.4 22.0 1.4 19年 (1,475) 60.3 14.2 82.2 16.4 18年 (1,383) 22.0 3.0 57.8 16.0 79.8 19.0 0.5 17年 (1,486) 23.1 61.7 12.0 14.7 84.8 16年 (1,497) 20.2 62.5 13.7 82.8 16.3 1.3 15年 (1,890) 18.6 60.6 16.7 79.2 19.6 59.6 4.0 14年 (1,808) 19.3 16.0 78.9 20.1 13年 (1,907) 17.9 64.1 13.5 16.8 82.1

図1-3-1 経年比較/地域の暮らしやすさ

暮らしやすさを経年で比較すると、「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」を合わせた【暮らしやすい】は、平成22年の85.7%から微減傾向にあり、今回の調査では79.4%となっている。一方、「どちらかといえば暮らしにくい」と「暮らしにくい」を合わせた【暮らしにくい】は、平成22年以降、微増傾向にあり、今回の調査では19.6%となっている。

地域ブロック別でみると、【暮らしやすい】は、第4ブロックで88.0%と最も高く、以下第1ブロック(85.6%)、第11ブロック(84.1%)の順となっている。一方、第2ブロック、第9ブロック、第12ブロックでは、【暮らしにくい】が、それぞれ、27.7%、29.3%、32.4%と他のブロックより高くなっている。

暮らしやすい(計) 暮らしにくい(計) ブロック区分図 暮らしにくい 無回 らち らしやすい らち ら しら しら し にく やか くと iv W えば 計 ば (%) 3.2 23.7 55.7 全体(1,962) 16.4 79.4 19.6 85.6 第1ブロック (215)38.1 0.5 14.0 47.4 12.6 1.4 第2ブロック 18.9 7.4 70.3 27.7 (148)51.4 20.3 2.0 4.1 第3ブロック (121)27.3 47.9 19.0 75.2 23.1 10.1 1.9 第4ブロック (158)32.3 55.7 0.88 12.0 0.0 第5ブロック (180)57.8 15.6 3.3 3.3 77.8 18.9 20.0 0.5 82.9 第6ブロック (205)32.7 50.2 16.1 16.6 0.5 3.8 第7ブロック 17.0 22.6 (159)59.7 76.7 18.9 0.6 2.9 第8ブロック (136)14.0 66.9 16.2 80.9 19.1 第9ブロック (92)48.9 : 8.7 ∷ 3.3 18.5 20.7 67.4 29.3 0.6 61.6 第10ブロック (164)20.1 17.1 81.7 17.7 3.0 第11ブロック (132)62.9 12.9 84.1 15.9 21.2 0.0 4.5 第12ブロック (111)18.9 47.7 27.9 66.7 32.4 3.6 第13ブロック (139)16.5 65.5 12.9 82.0 16.5

図1-3-2 地域ブロック別/地域の暮らしやすさ

性別でみると、【暮らしやすい】は、男性81.0%、女性77.8%と大きな差はみられない。

性・年代別でみると、男性では、30代、40代、60代、70歳以上で【暮らしやすい】が8割を超えているが、20代では72.9%とやや低く、【暮らしにくい】が27.1%と全年代中で最も高くなっている。

女性では、20代、70歳以上で【暮らしやすい】が8割を超えている。また、【暮らしにくい】は、 女性の60代で25.1%と高くなっている。

暮らしやすい (計) 暮らしにくい (計) 無回 暮らしにくい 暮らしやすい 暮ど 暮ど ららし らしやすい らしにくい らち しら にか やか すと くと いい いい えば えば 計 (%) 55.7 16.4 3.2 全体(1,962) 23.7 79.4 19.6 0.9 男性(計) (901)24.5 56.5 15.3 81.0 18.1 20代 (85)20.0 52.9 27.1 0.0 72.9 27.1 0.0 1.6 30代 (129)32.6 82.2 49.6 14.0 16.3 2.3 3.5 40代 (170)27.1 81.8 17.6 54.7 14.1 0.6 1.4 50代 (145)22.1 55.2 18.6 77.2 21.4 2.8 0.0 60代 (174)23.6 85.6 62.1 12.6 14.4 70歳以上 (198)21.7 4.5 81.8 16.7 60.1 12.1 1.5 3.5 女性(計) (1,019) 23.3 54.6 77.8 21.1 17.6 1.2 20代 (85)29.4 \$50.6 17.6 80.0 18.8 3.4 0.6 56.3 30代 (174)20.1 19.5 76.4 23.0 4.5 0.0 40代 (176)23.9 53.4 18.2 77.3 22.7 4.9 0.0 50代 (144)21.5 55.6 77.1 22.9 18.1 3.7 60代 (191)22.0 51.8 73.8 25.1 21.5 2.8 70歳以上 (247)24.7 57.5 12.1 82.2 15.0

図1-3-3 性別、性・年代別/地域の暮らしやすさ

居住年数別でみると、〈10年未満〉では【暮らしやすい】が7割台半ばとなっているのに対して、〈10年以上〉では、【暮らしやすい】が8割前後となっている。

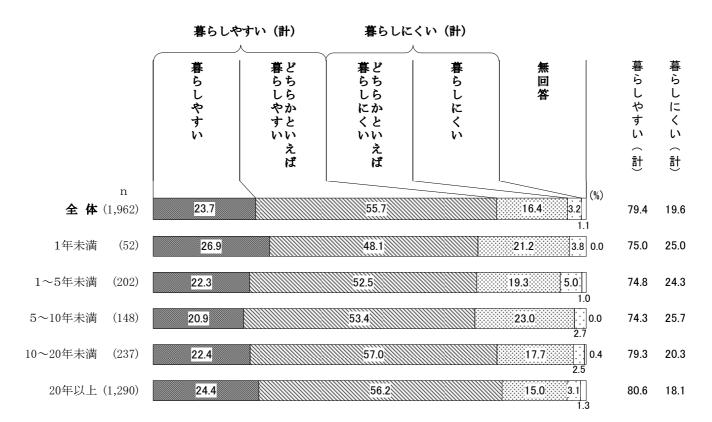


図1-3-4 居住年数別/地域の暮らしやすさ

就労・就学場所別にみると、大きな差はみられない。

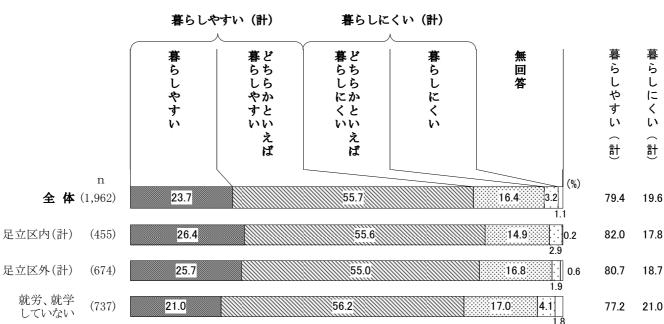


図1-3-5 就労・就学場所別/地域の暮らしやすさ

ライフステージ別でみると、家族成長小学校期、家族成長後期で、【暮らしやすい】が、それぞれ84.5%、85.6%と高くなっている。

暮らしやすい(計) 暮らしにくい(計) 暮らし 暮ど 暮らし 暮らしにくい 無回 暮らしやすい 暮らしやすい らち しら しにくい やか にか すといい くといい えば (計 n 3.2 55.7 全体(1,962) 23.7 16.4 79.4 19.6 0.9 独身期 (218)28.4 46.8 22.0 75.2 23.9 家族形成期 0.5 (218)23.9 53.2 19.7 77.1 22.5 1.1 1.7 家族成長前期 (175)60.6 16.0 22.3 82.9 14.3 1.0 (家族成長小学校期) (103)29.1 55.3 11.7 84.5 14.6 (家族成長中学校期) 68.1 1.4 (72)18.1 80.6 18.1 0.0 家族成長後期 (111)27.0 58.6 9.9 4.5 85.6 14.4 0.0 3.1 家族成熟期 (295)21.7 56.3 22.0 19.0 78.0 3.4 高齢期 (643)23.5 57.2 13.7 80.7 17.1 4.6 (一人暮らし高齢者) (130)60.0 16.9 16.2 76.9 20.8 (夫婦二人暮らし高齢者) (264)25.8 57.6 12.1 83.3 14.4 4.0 55.4 (その他の高齢者) (249)24.5 14.1 79.9 18.1 4.6 0.8 55.3 その他壮年期 (262)21.0 18.3 22.9 76.3 58.1 3.8 (壮年独身者) (160)21.9 15.6 80.0 19.4

図1-3-6 ライフステージ別/地域の暮らしやすさ

51.0

22.5

5.9

70.6

28.4

(壮年夫婦のみ者)

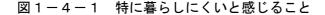
(102)

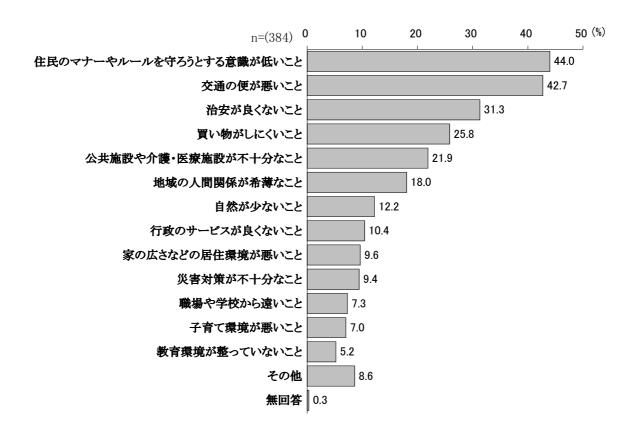
19.6

# (4) 特に暮らしにくいと感じること

# ■ "マナーやルールへの意識の低さ" "交通の便の悪さ" が 4 割台

<u>問3で「3. どちらかといえば暮らしにくい」、または「4. 暮らしにくい」とお答えの方に</u> 問3-1 特に暮らしにくいと感じることは何ですか。(Oは3つまで)





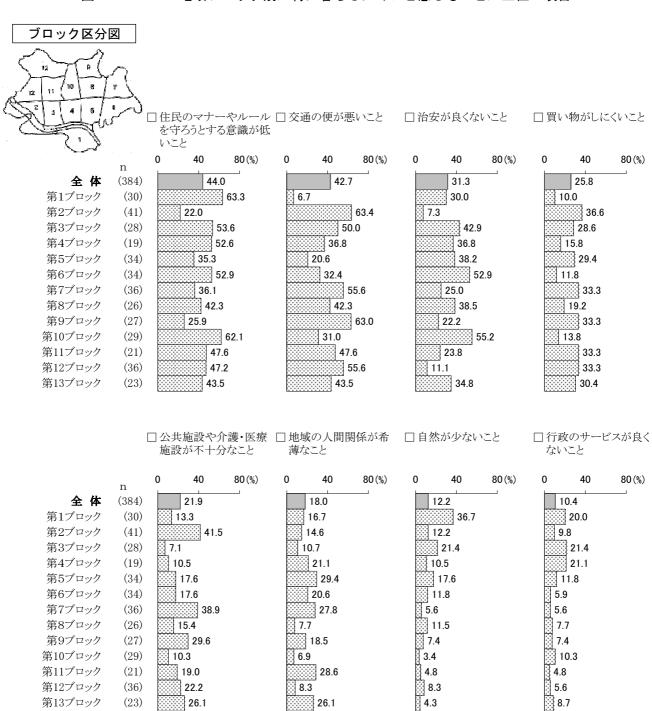
【暮らしにくい】という人に、その理由を聞いたところ、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」(44.0%)と「交通の便が悪いこと」(42.7%)の2項目が、いずれも4割を超えて、とくに高くなっている。

また、「治安が良くないこと」も31.3%と3割を超えている。

地域ブロック別でみると、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」については、第1ブロック、第10ブロックで、それぞれ63.3%、62.1%と高くなっている。「交通の便が悪いこと」については、第2ブロック、第9ブロックで、それぞれ63.4%、63.0%と他のブロックより高くなっている。

また、「治安が良くないこと」については、第6ブロック、第10ブロックで、それぞれ52.9%、55.2%と、いずれも5割を超えている。「公共施設や介護・医療施設が不十分なこと」は、第2ブロック、第7ブロックで4割前後を占めて、他のブロックより高くなっている。

図1-4-2 地域ブロック別/特に暮らしにくいと感じること/上位8項目



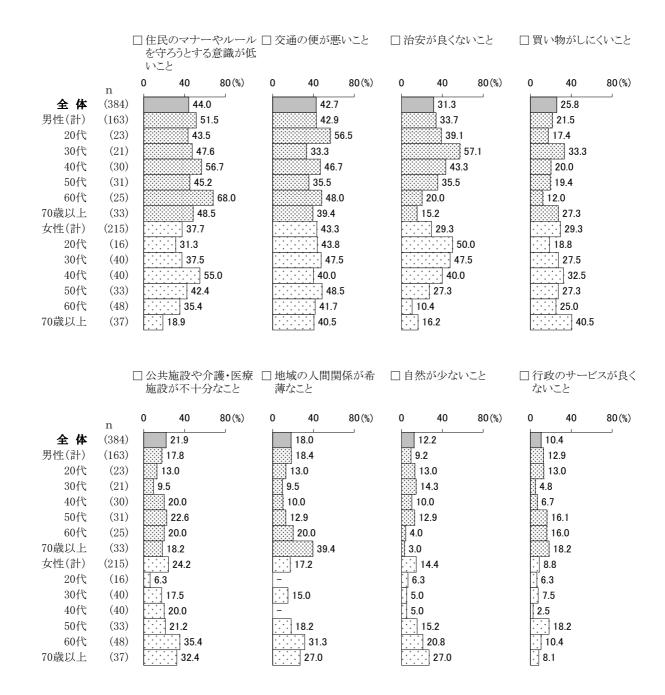
性別でみると、男性では「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」が51.5%と、女性(37.7%)より高くなっている。一方、女性では「買い物がしにくいこと」が29.3%と、男性(21.5%)を上回っている。

性・年代別でみると、男性では、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」について、60代で68.0%と高く、「交通の便が悪いこと」については20代で56.5%と高くなっている。

また、男性の30代では「治安が良くないこと」が57.1%と他の年代より高くなっている。

女性では、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」について、40代で55.0%と高くなっている。また、「治安が良くないこと」については、若い年代ほど数値が高い傾向にあり、30代では47.5%、20代では50.0%となっている。

図1-4-3 性別、性・年代別/特に暮らしにくいと感じること/上位8項目



# (5) 定住意向

# ■ 【定住意向】をもっている人は7割台半ば

定住意向(計)

34.1

33.8

31.3

33.4

16年 (1,497)

15年 (1,890)

14年 (1,808)

13年 (1,907)

問4 あなたは、足立区に今後も住み続けたいと思いますか。(Oは1つだけ)

住み続けたいずっと 住当 無回 外に からない み分 移 定 続は 住意向 転 転出した け た 計 40.0 7.3 ·14.8· 37.0 平成25年 (1,962) 7.3 77.0 1.0 24年 (1,999) 14.2 37.9 38.5 7.5 76.4 7.5 2.0 23年 (1,623) 39.5 37.5 8.1 13.6 77.0 8.1 1.3 22年 (1,579) 37.1 39.9 ∵13.9 77.0 8.5 8.5 0.6 21年 (1,532) 40.3 37.9 6.0 : 15.6 78.2 6.0 0.2 20年 (1,248) 36.3 38.1 6.3 ·18.5· 74.4 6.3 0.9 34.8 19年 (1,475) 41.9 7.4 15.3 76.7 7.4 0.6 18年 (1,383) 34.4 41.5 16.5 7.3 75.9 7.3 0.3 17年 (1,486) 36.5 41.6 7.0 .:14.9: 78.1 7.0 0.0

図1-5-1 経年比較/定住意向

足立区への定住意向を経年でみると、今回調査では、「ずっと住み続けたい」と「当分は住み続けたい」を合わせた【定住意向】は77.0%となっており、ここ数年大きな変化はみられない。

41.1

40.8

43.3

41.0

7.7

7.5

9.8

8.9

17.0

17.0

17.5

13.3

0.9

75.2

74.6

72.3

76.7

7.7

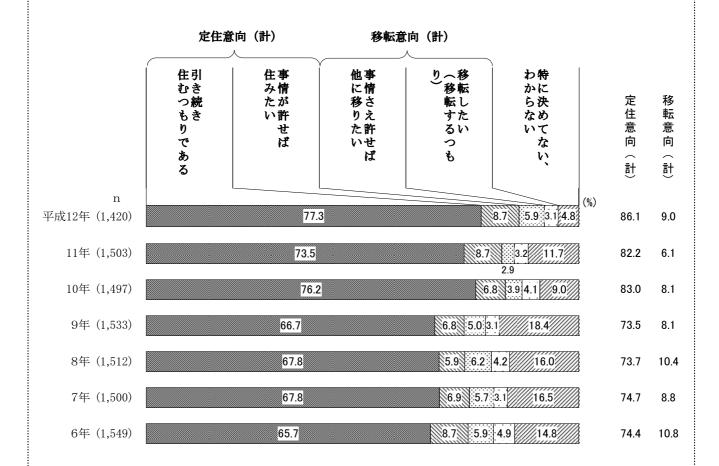
7.5

9.8

8.9

# 参考/定住・移転意向の推移

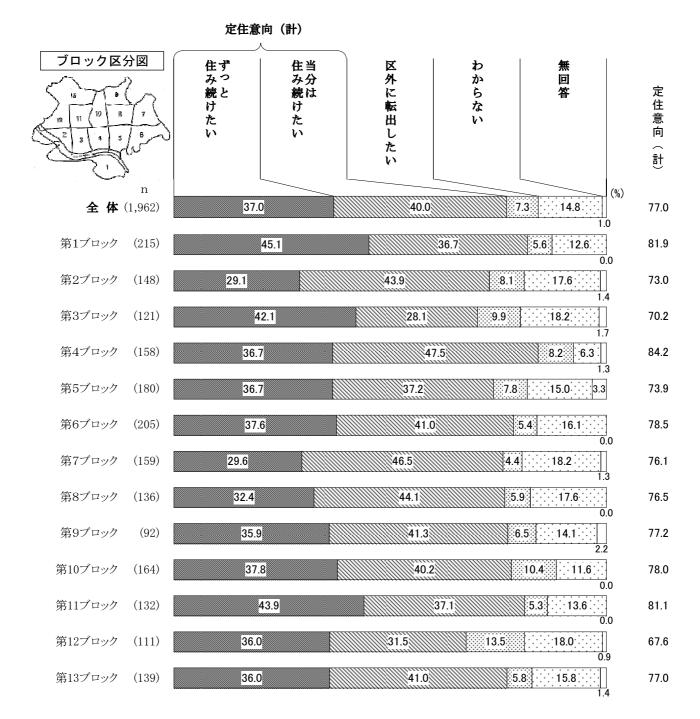
問 あなたは、足立区に今後も住み続けたいと思いますか。この中から1つにお答えください (〇は1つ)



※ 平成12年までと平成13年以降では、調査方法(平成12年までは訪問面接法、平成13年以降は郵送配布郵送回収法)、質問文、選択肢が異なるため、結果を単純に比較することはできない。

地域ブロック別でみると、【定住意向】は、第4ブロックで84.2%と最も高く、以下第1ブロック (81.9%)、第11ブロック (81.1%) の順となっている。

# 図1-5-2 地域ブロック別/定住意向

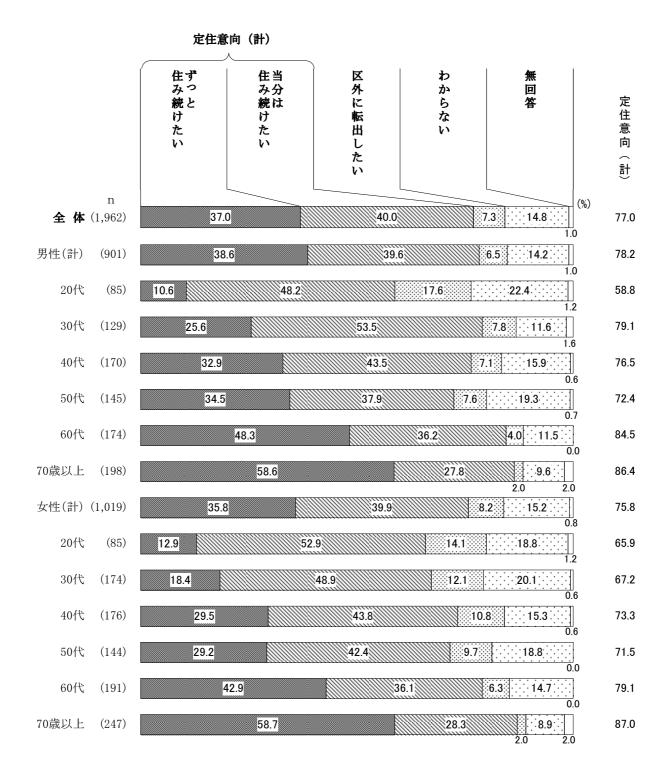


性別でみると、【定住意向】は、男性78.2%、女性75.8%となっている。

性・年代別でみると、男性20代で【定住意向】は58.8%と最も低く、60代、70歳以上では、それぞれ84.5%、86.4%と8割を超え高くなっている。

女性では、加齢とともに、【定住意向】は増加する傾向にあり、70歳以上では87.0%となっている。

図1-5-3 性別、性・年代別/定住意向



居住年数別でみると、 $1\sim5$ 年未満で【定住意向】はやや低下するが、〈5年以上〉では、居住年数が長くなるにつれて、増加する傾向を示している。

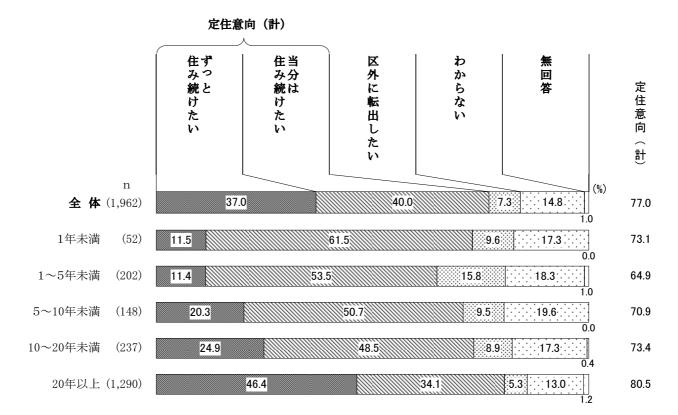


図1-5-4 居住年数/定住意向

区政満足度別にみると、満足度が高くなるにつれて、【定住意向】は高くなり、満足という層では94.0%となっている。

定住意向(計) 住み続けたいずっと 住当 区 無回答 わからない Hみ続けたい ヨ分は 外に転出したい 定住 意向 (計 計 n (%) 7.3 ·14.8· 37.0 40.0 全体(1,962) 77.0 1.0 0.9 2.6 満足 (116) 66.4 27.6 94.0 3.5 11.9 40.9 やや満足 (1,043) 43.3 84.3 0.4 13.1 やや不満 (442)21.5 42.3 21.7 63.8 1.4 30.0 15.0 30.0 25.0 45.0 不満 (100)

0.0

図1-5-5 区政満足度別/定住意向

ライフステージ別でみると、家族成長後期、高齢期で【定住意向】が、それぞれ80.2%、84.9%と高くなっている。

図1-5-6 ライフステージ別/定住意向

